

2018年10月8日（月）

## 10月7日（日）「北海道新聞朝刊1面掲載記事」に関して

北海道胆振東部地震により犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともにご遺族の皆様にご心からお悔やみ申し上げます。また被災された皆様にご心からお見舞い申し上げますとともに、被災地の一刻も早い復興をお祈りいたします。

コープさっぽろといたしましては、生活物資の提供及び被災地応援行動をとしまして復興に努めて参る所存です。

10月7日（日）北海道新聞の朝刊1、2面に、『**コープ、北電に賠償請求へ** 大停電 9億6000万円損害』のタイトルで記事が掲載されました。組合員さん及び関係各位に、ご心配とご懸念をお掛けすることになり、心よりお詫び申し上げます。

記事の内容は事実と異なり、かつ、センセーショナルな書き方になっており、甚だ遺憾であり、北海道新聞に対して抗議をいたしました。

1面のタイトルに『**コープ、北電に賠償請求へ**』とありますが、  
**コープさっぽろが北海道電力に対して法的措置を取る考えはありません。**

コープさっぽろとしましては、ブラックアウト（大規模停電）の原因と責任の所在を明確にすること及び電源の分散化や再生可能エネルギーの活用等、電力のあり方についての議論を進めることに意義があり、今後このような甚大な被害にならないように再発防止対策を含めて問うていければと考えております。

組合員さん及び関係各位に、ご心配とご懸念をお掛けしたことに対しまして重ねてお詫び申し上げます。

生活協同組合コープさっぽろ